

第一回 クライアント管理勉強会 議事録

日時: 2011/9/14(水)14:00~17:00

会場: 丸紅ビル 13F E 共用会議室

テーマ: ここだけは押さえないクライアント管理～熟練者が語る企業で行うIT資産管理術～

講演者: クライアント管理勉強会副座長

大阪市立大学大学院 創造都市研究科 都市情報学専攻 博士(後期)課程

「システム管理者の眠れない夜」(技術評論社)著者

柳原 秀基 氏

司会・進行: クライアント管理勉強会座長

PFU ライフエージェンシー株式会社 IT サービス事業部

小玉 稔 氏

当研究会の運営方針により、個人/会社名を特定できる発言、および発表者から公開の許可を得られなかった内容は 議事録より削除されています。あらかじめご了承ください。

【第1部】

副座長のご講演

【第2部】

◆自己紹介

<A社>

グループの情報システム子会社。大阪でのヘルプデスクの立場でユーザサポートをしています。

<B社>前職ではクオリティ製品を使っていました。これから本格的なIT資産管理を始めようとしている状況です。

<C社>

管理部で一般的な事務をしながらヘルプデスクを担当しています。

<C'社>

管理部で売掛金の管理がメインですが、ヘルプデスクも行っています。

<D社>

ヘルプデスク周りを担当しています。

<E社>

グループ内のネットワーク周り、携帯端末周りの管理、クライアント周りの管理をしています。

<文教F>

センターの予約システムの運用保守、自社サイトの更新/修正。他、IT管理全般も行っています。

<G社>

250台を一人で管理しています。コンピュータと名前が付くものはすべて管理しています。

一人で管理している人はいらっしゃるか聞きたいです。

<H社>

80名ぐらいの企業ですが、PCは30名ぐらいが使用しており、それらを一人で管理しています。

PCやIPフォン等、ルータ以外はほぼすべて管理しています。

<I社>

PC、サーバ管理を行っています。

<J社>

PC台数は200台程です。基幹系、WEB系以外はすべて行っています。

<K社>

最初は経理でしたが、異動で情報管理部へ異動しています。勉強する為にこの会に参加しています。

<L社>

コンピュータ全般、サーバ、クライアント、ハード、ソフト、開発等を担当しています。クオリティ製品ユーザです。

<M社>

お客様に提案する立場です。システム/サーバ構築等を行っています。

<N社>

社内ITおよび電化製品まで管理をしています。

<O社>

クライアント環境構築、仮想化を推進しています。部署内クライアント管理も行っています。

7月に配属されたばかりなので、いろいろと勉強したいと思っています。

<O'社>

上記同様です。

<P社>

ISO維持、システムすべて行っています。クライアントは800台ほどです。

<Q社>

サーバの構築、インフラ、ネットワーク、を管理しております。

お客様にコンサルタントとして入っているのですが、お客様でもいろいろと悩みが多いので、情報収集したいと思
い、参加しました。

<R社>

一からIT管理をしていくと、非常にお金が掛かるので、まずは何からやるべきかなど、いろいろと情報交換した
いと思っています。

◆ディスカッション

質問がある方、発表をお願いします。

Q<B社>:ライセンス管理について質問したいです。プリインストール版ですと、付属メディアがほしいとメーカ
ーが言うのですが、同じものだから、他のものは処分してしまいました。

このようなときは、どう説明したらよいのでしょうか。

→<副座長>

マイクロソフトに聞いてみるといいと思います。

ライセンス証書がなくなった事は日常茶飯事です。MS社は結構柔軟ですので、相談をすると、次のリプレース計
画等でも逆にMSも提案してくれるので、コスト的にもメリットが出る事があります。

Q<座長>:みなさん。ライセンス証書を管理していますか。

→<G社>管理できていません。MSからも連絡があったこともあります。

PCが壊れた際、HDDを交換して、元のoffice等を入れてもライセンス違反にならないでしょうか。

→<副座長>ライセンス許諾によると思います。使用許諾書を読んだほうがよいと思います。

→<Q社>プリインストール版であれば、他のPCにインストールしないのであれば、まず問題ないです。

→<副座長>手間をかけないで管理するのであれば、プリインストール版が多く入っていると、管理は大変だと

思います。これでは破綻するので、ライセンス契約をしてイメージでコピーして管理する等の方向に持って行くのが必要と思います。それも、マイクロソフトへ相談をする方がいいと思います。

Q<H社>:プリインストールされているものは、何か違うのでしょうか。

→<B社>プロダクトキーがメーカー毎に割り当てられています。

→<副座長>プリインストール版は、そのPCのみしか許諾されていないので、原則他のPCには使えないので、注意が必要です。

→<座長>MS社の法人向けの契約をすることができるので、ボリュームのライセンス体系で契約をすれば、その数までは同じメディアでインストールしても問題ないです。

→<P社>リース契約だと、また違います。1台1台のOEM版のものが付いていないとダメです。付属物はすべて持っておかないといけません。また、PCのデータ消去をするのが大変なので、ディスクを物理的に壊すと、今度は商品価値が落ちるので問題になる場合があります。リース契約のときは、注意が必要です。

→<副座長>リースを組む際に消去の話については、リース会社と良く取り決めたほうが良いと思います。

必ず返却する必要がありますので、返却の際、どちらがデータを消去するのかを取り決める、またはリース会社にツールを用意してもらう方法もあると思います。

→<N社>当社は物理的に叩いて壊しています。東芝情報機器では、メーカー問わず、買ってくれます。1台何10円であっても、買い取ってくれるので、廃棄にお金を払うよりはよいと思います。

Q<N社>:Windowsはプリインストール版を買っています。Ghostを使ってクローンを作っているが、大丈夫でしょうか。

→<Q社>SID問題がある。同じPCであれば、問題はありませんが、マスターイメージを作って展開しようというのが問題になる可能性があります。このあたり、時期によって内容が変わっている場合があるので、確認が必要です。

→<座長>ライセンスの問題は根が深いですね。ベンダー側は、自分達の利益を出す為にライセンス許諾を作っています。ですので、できればグレーの部分をなくすように管理や契約をした方がよいと思います。

Q<J社>:コンピュータ管理で唾然された事はありますか。当社では、パソコンが重いのでウイルスバスターを止めている人がいました。

→<E社>パケットを見ていたら、ゲームダウンロードとかしている人がいたことがあります。

→<座長>クラサバの処理がなかなか終わらないので、見てみたら速度が出ていませんでした。帯域を圧迫している人がおり社内のSEだったのですが、帯域制限もしていない状況でした。おかげで深夜残業になってしまいました。